

# 第6次小山市行政改革大綱実施計画 進捗状況調査書

No.	取組項目		担当課・担当係	取組番号	区分				
13	デマンドバス利用の促進		都市計画課	1-2-2-004	新規				
基本方針	人口減少社会に対応した効率的で質の高い行政経営	大項目 効率的で質の高い公共サービスの提供	中項目 市民サービスの向上						
取組概要	デマンドバス利用の登録率、利用者増に向け、利用方法等の説明を実施する中で地域の意見・要望を伺う事で利便性向上の施策の検討、実施を図る。		達成目標	デマンドバスの年間利用者の増加	目標年度 H31				
推進計画		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
利用状況調査	活動計画	●	●	●	●	●			
	実施状況		●	●					
出前説明会など利用促進PR	活動計画	●	●	●	●				
	実施状況		●	●					
運行システム導入など利便性向上の検討	活動計画	●	●	●					
	実施状況		▲	▲					
指標名		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	累計・最終目標	実績	達成率
デマンドバス利用者数	目標値	9,000	10,000	13,000	15,000	16,000	16,000	9,731	60.8%
	実績値	9,752	10,074	9,731					
効果額(千円)	目標値	-	-	-			-	-	-
	実績値	-	-	-					
効果額の算出基礎		効果額は「9 路線バスの運営改善の推進」に含む							
年度	P 年次計画・目標		D 実施状況・主な取組内容			C・A 課題及び次年度に向けた改善内容			
H27	・利用状況調査 ・出前説明会の実施 ・利便性向上の検討（運行システム導入含む）		出前説明会18団体、414名への実施。出前説明会での利用状況の確認、主要施設の追加要望確認。 利用者登録を電話での登録を可能にし、予約締切時間の2時間30分前への短縮、主要施設2か所追加			デマンドバスの認知度向上のため、引き続き出前説明会を実施し、登録者数を増加させる。			
			進捗度	B 計画通り					
H28	・利用状況調査 ・出前説明会の実施 ・利便性向上の検討（運行システム導入の可否）		出前説明会17団体、514名への実施。出前説明会での利用状況の確認、主要施設の追加要望確認。 生井桜つつみバス停設置			デマンドバスの認知度向上のため、引き続き出前説明会を実施し、登録者数を増加させる。			
			進捗度	B 計画通り					
H29	・利用状況調査 ・出前説明会の実施 ・利便性向上の検討		出前説明会13団体、297名への実施。出前説明会での利用状況の確認、主要施設の追加要望確認。大谷中南部・間々田東部エリアの大字乙女の調整区域の編入1便追加 主要施設追加：摩利支天塚・琵琶塚古墳、サンフラワー、いちごの里、ベイシア、エリア内セブンイレブン・ローソン・ファミリーマート等、			デマンドバスの認知度向上のため、引き続き出前説明会を実施し、登録者数を増加させる。			
			進捗度	C 計画よりやや遅い					
H30	・利用状況調査								
			進捗度						
H31	・利用状況調査								
			進捗度						